

# 産業建設常任委員会

## 平成21年度合志市一般会計 補正予算について

(農業委員会関係)

**問** 農用地利用集積助成金について、交付対象となる利用者の契約期間は。

**答** 利用権設定時における5年及び10年以上の契約に基づき支払うこととなっている。

(農政課関係)

**問** 地域営農組織育成緊急支援補助金の減額理由は。

**答** 一般会計で受け入れる補助金の計画であったが、県と市の担い手育成総合支援協議会の協議の結果、市の協議会の事業として行う集落営農組織法人化等促進対策事業で取り組んだため、国から市の協議会への直接補助金に入れ替わった。

(建設課関係)

**問** 国の二次補正として今回上がっているきめ細かな臨時交付金事業の課内における補助対象基準及び事業の内訳は。

**答** 市の方針として土木建設の地場育成を基本とした事業であり、併せて用地買収等を含まない本年6月までに発注できるものが基準となっている。内容としては、老朽化に伴う舗装打ち換え7件を予定しており、国の経済対策事業でもあることから、21年度繰越で進

## 合志市自治基本条例制定について

**反対** 今回の条例は、住民の責任を強調して、二一スには応えていない。根本が欠落している。

**賛成** 合志市のまちづくりを進めるためには、ここに示された市民と議会と行政が一体となって進める必要があり、市民の参画と協働が特に必要である。

**反対** この自治基本条例の周知が市民にされているとは思えない。条例は多数決ではなく、全会一致で可決すべきだ。

**賛成** この条例は市民の目線でできている。作る前にPRすることも大切だが、ここから始まるのでということ、この条例を制定させて、広く市民の皆さんに伝えていく。



合志市自治基本条例懇話会

## 平成21年度合志市一般会計 補正予算について

(企画財政課関係)

**問** 歳入歳出の書式が、複雑で分かりにくい。

**答** 国の通達及び財源の活用について説明を致します。

**問** 庁舎内の地デジ対応テレビの配備は。

**答** 配備に当たっては、地デジ対応テレビの設置が必要か不要か判断し、整理統合する。

**問** 公共交通の補助金の算定根拠については。

**答** 走行経費、維持経費、人的経費等で算定している。



環状バス

## 平成21年度合志市水道事業 会計補正予算について

めてまいりたい。

**問** 市道等整備事業の21年度実績について確認したい。

**答** 21年度は6件の事業申請があり、うち2件が未整備の状況であるが今年度中には完了する予定である。

(都市計画課関係)

**問** 住宅管理費内工事請負費の事業詳細について説明を求めたい。

**答** 市営住宅の改修費用となっており、西沖住宅のサッシ改修、御代志住宅の浴室パランス釜改修及び栄・竹迫・西沖住宅の電気幹線改修といった内訳になっている。

## 平成21年度合志市水道事業 会計補正予算について

水道事業費の内容及び本市と菊陽町との負担割合の基準について説明いただきたい。

**答** セミコンテクノパーク関連の水道事業費の内容及び本市と菊陽町との負担割合の基準について説明いたします。

**問** セミコンテクノパーク内東京エレクトロン合志工場から南側工業団地入り口交差点までの建設課所管の道路改良に伴う水道配水管の移設工事の予算であり、負担割合についてはセミコンテクノパーク内の使用水量実績に応じて両市町の負担割合を決定している。今期の割合は合志市57%、菊陽町43%となっている。

(市長公室関係)  
**問** 一般消耗品の減額で、プリンターリサイクル利用については。  
**答** リサイクル用品で対応し減額を行った。  
(市民課関係)  
**問** 泉ヶ丘支所の清掃管理費について。  
**答** 予算額は、192万9千円であったが、入札では、119万5,530円、残が73万3千円であり、樹木管理費は予算額が217万円であったが、入札では203万7千円で残が13万3千円である。

## 平成22年度合志市一般会計 予算について

(市長公室関係)

**問** 防炎無線の難聴問題について。聞こえやすくなるよう努力する。

**問** 市長の公用車について。  
**答** 運転手は委託先を検討中ではあるが、車は別である。

**問** 蓬原工業団地拡張事業における地元地権者との協議の経過と22年度事業の展開について説明願いたい。  
**答** これまで地元地権者の方たちとの間で2回の説明会を実施している。2月中に土地鑑定も行う予定となっており、今年度中には再度買収単価の提示も含めた説明会を開催したいと考えている。更に22年度については土地開発基金を用いて用地買収に入り、地質調査、実施計画及び開発許可申請までを終了させた。

**意** 一連の事業については、地権者の方とはもとより、地元所在区との綿密な協議を怠ることなく、不安の解消に一層努められたい。

**問** 当然、地元区民の方々のご理解なしには進展しないことと強い認識を持っている。地元区と相談しながら説明会等の実施も含め丁寧に対応していきたい。

## 平成22年度合志市一般会計 予算について

(企画財政課関係)

**問** 庁舎の機構配置について。  
**答** 部署の配置は変わらないが、両庁舎に、必要な増改築等は行っ

て対応する。

(総務課関係)  
**問** 外国人地方参政権付与法案提出に反対する意見書採択を

**反対** 外国籍であったとしても永住外国人は納税の義務を負っている。憲法の地方自治の精神とも合致し、平成7年の最高裁判決を機に、地方参政権付与せよということ、地方議会の議決が累計で千5百自治体があがっている。OECD加盟国30カ国で二重国籍も地方参政権も認められていないのは日本だけである。  
継続 教育の立場と領土、安全保障の問題があり、十分調査研究するために継続審査にしたい。

## 平成22年度合志市一般会計 予算について

(商工振興課関係)

**問** 現在管理戸数については市内全域で301戸であり、住宅管理については19年度更なる建て替えは行わない旨決定されているので、入居者の住宅使用に支障が出ない範囲での修繕等に対応していく考えでいる。また、入居倍率については、当然住宅ごとに異なるが、新築の南原住宅等においては約50倍、その他の住宅においては約およそ2〜3倍の状況となっている。

## 平成22年度合志市一般会計 予算について

(都市計画課関係)

**問** 市営住宅の管理状況及び現在の入居倍率の状況を把握したい。

**答** 現在管理戸数については市内全域で301戸であり、住宅管理については19年度更なる建て替えは行わない旨決定されているので、入居者の住宅使用に支障が出ない範囲での修繕等に対応していく考えでいる。また、入居倍率については、当然住宅ごとに異なるが、新築の南原住宅等においては約50倍、その他の住宅においては約およそ2〜3倍の状況となっている。

## 環境衛生課関係

**問** ごみ減量事業のダンボールコンポストについて。  
**答** 以前は職員が説明を行っていたが、平成22年度は、虫の発生などによりやめてしまおう方が多いため、講師の派遣を依頼して、説明会の充実を図る。

## 外国人地方参政権付与法案 提出に反対する意見書採択を

**反対** 外国籍であったとしても永住外国人は納税の義務を負っている。憲法の地方自治の精神とも合致し、平成7年の最高裁判決を機に、地方参政権付与せよということ、地方議会の議決が累計で千5百自治体があがっている。OECD加盟国30カ国で二重国籍も地方参政権も認められていないのは日本だけである。  
継続 教育の立場と領土、安全保障の問題があり、十分調査研究するために継続審査にしたい。



# 産業建設常任委員会

## 平成21年度合志市一般会計 補正予算について

(農業委員会関係)

**問** 農用地利用集積助成金について、交付対象となる利用者の契約期間は。

**答** 利用権設定時における5年及び10年以上の契約に基づき支払うこととなっている。

(農政課関係)

**問** 地域営農組織育成緊急支援補助金の減額理由は。

**答** 一般会計で受け入れる補助金の計画であったが、県と市の担い手育成総合支援協議会の協議の結果、市の協議会の事業として行う集落営農組織法人化等促進対策事業で取り組んだため、国から市の協議会への直接補助金に入れ替わった。

(建設課関係)

**問** 国の二次補正として今回上がっているきめ細かな臨時交付金事業の課内における補助対象基準及び事業の内訳は。

**答** 市の方針として土木建設の地場育成を基本とした事業であり、併せて用地買収等を含まない本年6月までに発注できるものが基準となっている。内容としては、老朽化に伴う舗装打ち換え7件を予定しており、国の経済対策事業でもあることから、21年度繰越で進

## 平成21年度合志市一般会計 補正予算について

(企画財政課関係)

**問** 歳入歳出の書式が、複雑で分かりにくい。

**答** 国の通達及び財源の活用について説明を致します。

**問** 庁舎内の地デジ対応テレビの配備は。

**答** 配備に当たっては、地デジ対応テレビの設置が必要か不要か判断し、整理統合する。

**問** 公共交通の補助金の算定根拠については。

**答** 走行経費、維持経費、人的経費等で算定している。



環状バス

## 平成21年度合志市水道事業 会計補正予算について

めてまいりたい。

**問** 市道等整備事業の21年度実績について確認したい。

**答** 21年度は6件の事業申請があり、うち2件が未整備の状況であるが今年度中には完了する予定である。

(都市計画課関係)

**問** 住宅管理費内工事請負費の事業詳細について説明を求めたい。

**答** 市営住宅の改修費用となっており、西沖住宅のサッシ改修、御代志住宅の浴室パランス釜改修及び栄・竹迫・西沖住宅の電気幹線改修といった内訳になっている。

## 平成21年度合志市水道事業 会計補正予算について

水道事業費の内容及び本市と菊陽町との負担割合の基準について説明いただきたい。

**答** セミコンテクノパーク関連の水道事業費の内容及び本市と菊陽町との負担割合の基準について説明いたします。

**問** セミコンテクノパーク内東京エレクトロン合志工場から南側工業団地入り口交差点までの建設課所管の道路改良に伴う水道配水管の移設工事の予算であり、負担割合についてはセミコンテクノパーク内の使用水量実績に応じて両市町の負担割合を決定している。今期の割合は合志市57%、菊陽町43%となっている。

(市長公室関係)  
**問** 一般消耗品の減額で、プリンターリサイクル利用については。  
**答** リサイクル用品で対応し減額を行った。  
(市民課関係)  
**問** 泉ヶ丘支所の清掃管理費について。  
**答** 予算額は、192万9千円であったが、入札では、119万5,530円、残が73万3千円であり、樹木管理費は予算額が217万円であったが、入札では203万7千円で残が13万3千円である。

## 平成22年度合志市一般会計 予算について

(市長公室関係)

**問** 防炎無線の難聴問題について。聞こえやすくなるよう努力する。

**問** 市長の公用車について。  
**答** 運転手は委託先を検討中ではあるが、車は別である。

**問** 蓬原工業団地拡張事業における地元地権者との協議の経過と22年度事業の展開について説明願いたい。  
**答** これまで地元地権者の方たちとの間で2回の説明会を実施している。2月中に土地鑑定も行う予定となっており、今年度中には再度買収単価の提示も含めた説明会を開催したいと考えている。更に22年度については土地開発基金を用いて用地買収に入り、地質調査、実施計画及び開発許可申請までを終了させた。

**意** 一連の事業については、地権者の方とはもとより、地元所在区との綿密な協議を怠ることなく、不安の解消に一層努められたい。

**問** 当然、地元区民の方々のご理解なしには進展しないことと強い認識を持っている。地元区と相談しながら説明会等の実施も含め丁寧に対応していきたい。

## 平成22年度合志市一般会計 予算について

(企画財政課関係)

**問** 庁舎の機構配置について。  
**答** 部署の配置は変わらないが、両庁舎に、必要な増改築等は行っ

て対応する。

(総務課関係)  
**問** 外国人地方参政権付与法案提出に反対する意見書採択を

**反対** 外国籍であったとしても永住外国人は納税の義務を負っている。憲法の地方自治の精神とも合致し、平成7年の最高裁判決を機に、地方参政権付与せよということ、地方議会の議決が累計で千5百自治体があがっている。OECD加盟国30カ国で二重国籍も地方参政権も認められていないのは日本だけである。  
継続 教育の立場と領土、安全保障の問題があり、十分調査研究するために継続審査にしたい。

## 平成22年度合志市一般会計 予算について

(商工振興課関係)

**問** 現在管理戸数については市内全域で301戸であり、住宅管理については19年度更なる建て替えは行わない旨決定されているので、入居者の住宅使用に支障が出ない範囲での修繕等に対応していく考えでいる。また、入居倍率については、当然住宅ごとに異なるが、新築の南原住宅等においては約50倍、その他の住宅においては約およそ2〜3倍の状況となっている。

## 平成22年度合志市一般会計 予算について

(都市計画課関係)

**問** 市営住宅の管理状況及び現在の入居倍率の状況を把握したい。

**答** これまで地元地権者の方たちとの間で2回の説明会を実施している。2月中に土地鑑定も行う予定となっており、今年度中には再度買収単価の提示も含めた説明会を開催したいと考えている。更に22年度については土地開発基金を用いて用地買収に入り、地質調査、実施計画及び開発許可申請までを終了させた。

## 平成21年度合志市水道事業 会計補正予算について

水道事業費の内容及び本市と菊陽町との負担割合の基準について説明いただきたい。

**答** セミコンテクノパーク関連の水道事業費の内容及び本市と菊陽町との負担割合の基準について説明いたします。

**問** セミコンテクノパーク内東京エレクトロン合志工場から南側工業団地入り口交差点までの建設課所管の道路改良に伴う水道配水管の移設工事の予算であり、負担割合についてはセミコンテクノパーク内の使用水量実績に応じて両市町の負担割合を決定している。今期の割合は合志市57%、菊陽町43%となっている。

(市長公室関係)  
**問** 一般消耗品の減額で、プリンターリサイクル利用については。  
**答** リサイクル用品で対応し減額を行った。  
(市民課関係)  
**問** 泉ヶ丘支所の清掃管理費について。  
**答** 予算額は、192万9千円であったが、入札では、119万5,530円、残が73万3千円であり、樹木管理費は予算額が217万円であったが、入札では203万7千円で残が13万3千円である。



蓬原工業団地

拡張計画地

蓬原工業団地拡張計画地